

## 令和8年度 入学式 式辞

春風がやわらかに吹き抜け、桜の花がその美しさを競うように咲き誇る本日ここに、ご来賓の皆さま並びに多数の保護者の皆さまをお迎えし、入学式を挙行できますことは、私たち教職員にとりまして大きな喜びでございます。

今ほど、入学を許可いたしました109名の皆さん、ご入学おめでとうでございます。あわせて、保護者の皆さま、ご家族の皆さまにも、心よりお慶び申し上げます。

本校は、平成7年、石川県で初めて設立された総合学科高校として、多様なニーズに応える教育を進め、進学にも就職にも対応した取り組みを続けてまいりました。令和5年には、前身である金沢松陵工業高校時代を含め、創立60周年という節目を迎え、さらに新たな歴史を刻み続けています。

こうした本校の歩みの中で、現在も令和6年の年明けに発生した能登半島地震の影響による復旧工事が行われておりますが、確実に歩みを進めることができます。この場をおかりして多くの方々からのご支援や励まし等に対して、改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

このような困難を乗り越えつつ本校の教育内容は、常に進化しております。

現在、1年次では全員が共通の教科と科目を学びながら基礎をしっかりと固め、2年次から「進学」「工業」「ビジネス」「生活・福祉」の4つの学習系列に分かれ、それぞれの進路に応じた多様な選択科目を自由に選び、より専門的に学んでいきます。他にも、部活動や学校行事、そして地域のボランティア活動など、多彩な経験を積むこともできます。

さて、今から始まる高校生活は、自分の夢や将来の目標をより具体的な形にしていくための時間です。その大切な時間を夢の実現につなげていくためには、次の3つのことに真剣に取り組むことが大切だと思います。

1つ目は、「将来の目標を持つ」ことです。進学や就職、そしてその先にどのような仕事に就きたいのか、皆さん自身が自分の将来についてしっかり考えてほしいのです。大きな目標でなくても、小さなきっかけや興味からでも、自分の目標を描き始めてください。

2つ目は、「目標達成に必要な資質やスキルを見つける」ことです。本校には、様々な系列の授業や活動があります。その中で、自分に合った分野や得意なことを見つけるために、日頃から「自分にはどんな強みがあるのか」「目標達成のためには、どんな能力が必要なのか」を考え、そのスキルを伸ばす方法を探してみましょう。

3つ目は、「見つけたスキルを身につけるための計画を立て実行する」ことです。この3年間、どのように学び、成長していくかを自分なりに計画し、それに向かって一歩ずつ進んでいきましょう。

創立以来掲げてきた「不撓不屈」の精神。この言葉には、どのような困難や挑戦にも負

けず、力強く前進し続ける精神が込められています。

先ほどの3つの課題に取り組む中では、迷いや失敗、思うように進まない場面があるかもしれません。しかしながら、新しいことに挑戦する気持ちを忘れず、たとえ立ち止まっても再び前へ進む姿勢を持ち続ければ、皆さんの可能性は必ず広がっていきます。

そして、挑戦の過程で得た経験は、人生を豊かにする力となり、未来へ進むための確かな道しるべとなるでしょう。

さらに、高校生活は、人とのつながりを深め、自分の世界を大きく広げていく絶好の機会です。クラスメイトや部活動の仲間、そして先生方との関わりの中で、相手の気持ちを理解し合い、信頼を深めていくことを心がけてください。学校には、皆さんと異なる考え方や価値観を持つ仲間がいます。ときには意見がぶつかることもあるかもしれません。しかし、そうした違いこそが、皆さんの視野を広げ、新しい学びのきっかけとなります。

また、誰かの挑戦を応援し、自分の挑戦を支えてもらう経験を重ねることで、人と協力し合うことの大切さと、その中から得られる温かさや励ましの力を実感できるはずです。仲間とのつながりは、困難な場面に直面したとき、皆さんを支える大きな力となり、また成功を分かち合う喜びもさらに大きなものにしてくれます。

こうした日々の積み重ねは、皆さんが社会に出たときにも、協働しながら生きていくための確かな土台になります。人との出会いを大切に、そこで得られる学びや経験を自分の成長につなげていってください。

さて、ご来場の保護者の皆さま、改めてお子様のご入学、誠におめでとうございます。高校生活は知識を深めるだけでなく、心の成長を促す貴重な時間でもあります。この過程を実りあるものとするためには、ご家庭と学校が密に手を携え、協力していくことが何より重要です。どうか、保護者の皆さまには温かいまなざしでお子様の成長を見守り、励ましの言葉をかけていただきますようお願い申し上げます。教職員一同、全力でサポートに努めてまいります。どうぞこれからの3年間、よろしくようお願い申し上げます。

最後に、皆さんが夢の実現に向け、自分自身を信じ、挑戦し続ける気持ちを大切に、充実した高校生活を送れることを心からお祈りし、式辞といたします。

令和8年4月8日

石川県立金沢北陵高等学校 校長 浅尾 幸代